

# 稲作情報

令和4年度第1号

令和4年4月15日発行

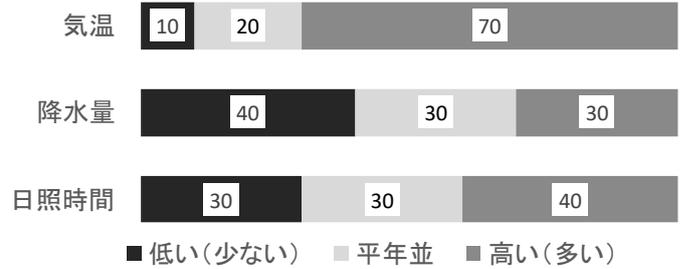
福島県喜多方農業普及所、JA会津よつば、

(育苗時の注意点、田植え準備、雑草イネ対策) 喜多方市、北塩原村、西会津町

## 天気予報

- ・期間のはじめは気温がかなり高くなる見込みです。
- ・天気は数日の周期で変わる見込みです。
- ・向こう1か月の平均気温は、高い確率が70%、降水量・日照時間は、概ね平年並みと予想されています。

<1か月予報> (4/7 仙台管区气象台 発表)



## 育苗期間に注意する病害と防除

- ・育苗期間中は高温が予想されているため、ハウスの開閉や灌水量に注意し、苗を焼かないようにしてください。
- ・育苗期間に発生する主な病害は次のとおりです。

病害名	病気の特徴	発生要因	防除薬剤
苗立枯病 (フザリウム)	・根や苗の地際部が褐変し、のちに黄化・枯死する。 ・苗の基部や籾の周りに白色やピンク色のカビが生える。	・床土のpHが5.0以上 ・緑化期間中の極端な温度変化や10℃以下の低温 ・床土の乾燥と過湿の繰り返し	タチガレースM液剤 ナエファインフロアブル
ムレ苗 (ピシウム)	・2~3葉期頃に急にしおれ枯死する。 ・地際部や土壌表面にカビが生えない。	・10℃以下の低温	タチガレースM液剤 ナエファインフロアブル
苗立枯病 (リゾプス)	・出芽時に籾の周囲や床土表面に白い綿毛状のカビが生じ、急速に繁殖して育苗箱全面を覆うこともある。	・出芽期の32℃以上の高温 ・緑化期以降の10℃以下の低温 ・床土の過湿 ・厚播き ・前年発生した場合は育苗箱等が第1次伝染源となりやすい	ダコニール1000 ナエファインフロアブル
もみ枯細菌病	・葉鞘は褐変、心葉は葉身基部が白色になり、腐敗して簡単に引き抜ける。	・罹病種子が第1次感染源となる ・播種後10日頃までの32℃以上の高温	発生後に使用できる薬剤は無いため、予防に努める。

★農薬を使用する際には、必ずラベルと最新の登録内容を確認し、使用基準を守りましょう。

## 肥培管理

- ・各品種の窒素施用量は右図を目安(成分量)に行ってください。
- ・肥料価格が高騰しているため、価格変動が小さい地域有機性資源(堆肥など)の利用も検討しましょう。活用できる堆肥の供給者リストは、喜多方農業普及所のホームページに掲載しています。



	窒素成分量 (kg/10a)		
	基肥	追肥	合計
コシヒカリ	4	2	6
ひとめぼれ	6	2	8
天のつぶ	6~8	2	8~10
里山のつぶ	6~8	2	8~10
ふくひびき	7~8	2	9~10

←堆肥供給者リストはこちら

## 田 植 え

### (1) 畦畔の点検と補修

- ・畦塗りなどの漏水対策を確実に実施しましょう。水管理が効率的になる他、除草剤の効果も十分発揮できるようになります。

### (2) 田植え

- ・田植えは、風のない暖かい日（稚苗：日平均気温13℃以上、中苗：日平均気温14℃以上）を選んで行いましょう。田植え時の気温が低いとその後の生育が緩慢になります。
- ・田植え直後は深水管理で、低温や風から苗を保護します。活着後は浅水管理とし、分けつを促します。

### (3) 病虫害防除（箱処理剤）

- ・除草剤と間違えて散布しないように、よく確認してから使用してください。
- ・農薬を使用する時は、容器や袋に記載されている **農薬使用基準及び使用方法をよく確認しましょう。**
- ・ハウス内で箱処理剤を施用する時は、こぼれても影響が無いようシートを敷く等してください。特にハウス内で後作をする場合は注意が必要です。

薬剤名	主な適用病虫害	使用時期
デジタルコラトップアクタラ箱粒剤	—	—
デジタルメガフレア箱粒剤	いもち病、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ	カメムシ類 移植3日前～移植当日
Dr.オリゼパディート粒剤	—	— 緑化期～移植当日
ルーチンアドスピノ箱粒剤	いもち病、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ、イネヒメハモグリバエ、コブノメイガ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、イネツトムシ	ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、イネツトムシ 移植3日前～移植当日
ルーチンアドスピノ箱粒剤	いもち病、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ、イネヒメハモグリバエ、コブノメイガ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、イネツトムシ	は種時(覆土前)～移植当日

※上記4剤の使用量は、「全て育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5リットル)1箱当たり50g」です。

### (4) 補植

- ・除草剤の散布後に補植を行う（水田に入る）と、処理層を破壊してしまいます。5%未満の欠株（約1㎡に1株）であれば収量に影響しないとされているため、省力化を図る意味でも省略を検討してみましょう。

## 雑草イネ対策

- ・雑草イネの発生前に、効果のある除草剤を散布することが肝心です。
- ・雑草イネが発生するほ場では、**①ソルネット1キロ粒剤+②ベッカク1キロ粒剤（+③ナイスミドル1キロ粒剤）**などといった**体系処理**が効果的です。

**春の農作業安全運動重点推進期間 4月1日～5月31日**

**基本を守り、安全・安心な農作業に努めましょう！**

★本情報の内容や米づくりに関するお問合わせ、相談はこちらへどうぞ

会津農林事務所喜多方農業普及所

TEL 0241-24-5744

J A会津よつば 喜多方営農経済センター営農振興課

TEL 0241-21-1801